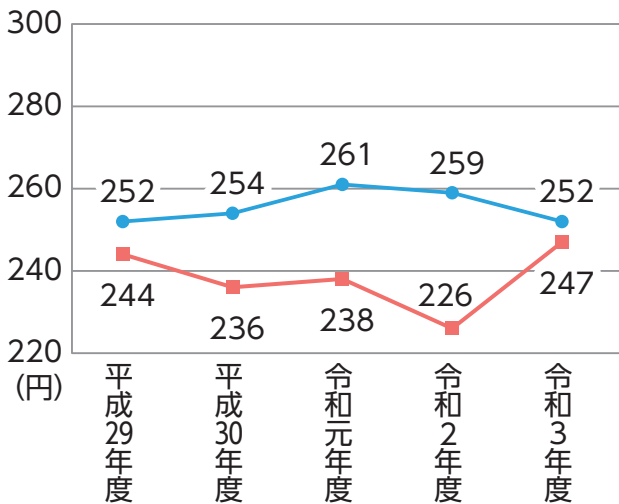
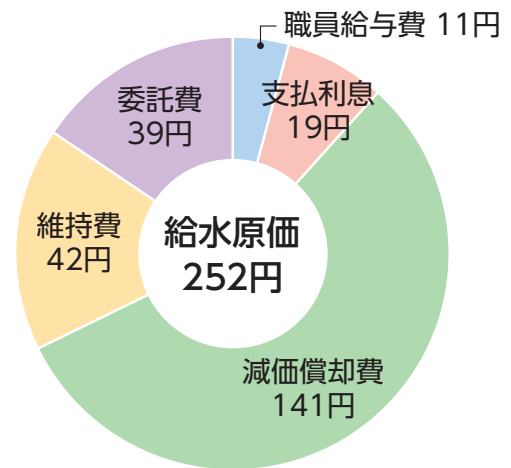


### 給水原価と供給単価の推移



### 給水原価の内訳



#### 給水原価

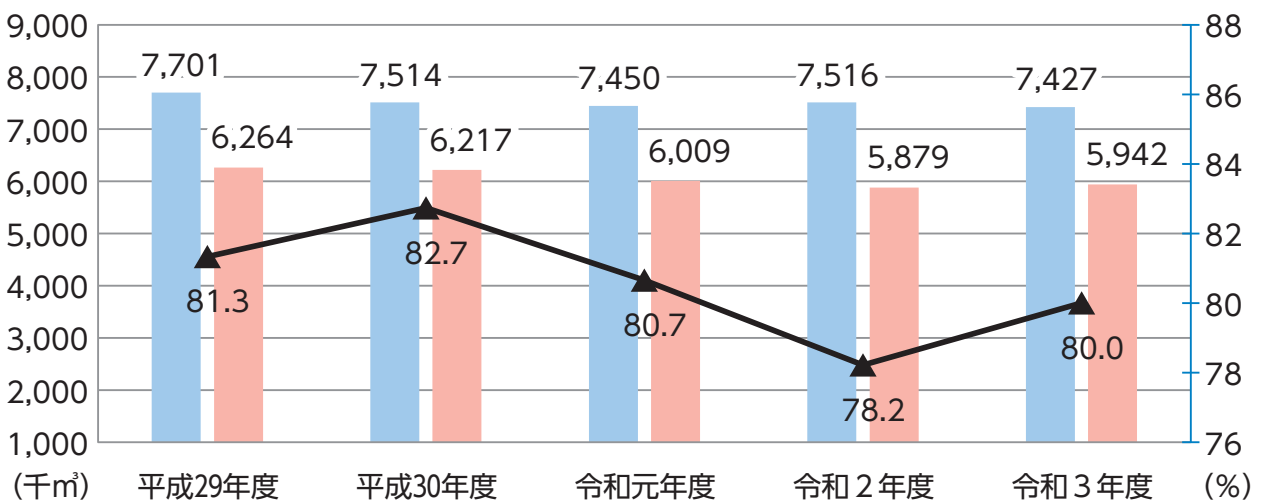
水道水1m<sup>3</sup>当たりの製造原価。年間の水道水を供給するために要した薬品費、動力費、施設の維持管理費などの費用を有収水量（供給水量）で割った値。

#### 供給単価

水道水1m<sup>3</sup>当たりの販売単価。年間の水道料金を有収水量で割った値。

(増加の理由) 水道料金の一律減免の実施期間（平成30年度～令和2年度）が終了したことにより増加しました。

### 配水量・有収水量・有収率の推移



■ 配水量 配水施設から配った水量

■ 有収水量 料金収入の対象となった水量

▲ 有収率 有収水量を配水量で割った値。100%に近いほど配った水が収益につながっていることを表す。

(増加の理由) 主に官公庁・学校、営業用の水量が増えたこと、大規模な漏水事故などがなかったことにより増加しました。